

ロリババ専門アンノロジー 表紙:Prescol

シブハル

麻婆ナス

ズンにゃんにゃん

千代娘

(いぢめ)

18
未満

千代に八千代に
篤く人民を遇する人
なほらぬ愛……!!

煩惱おばあちゃん

パルコ長嶋





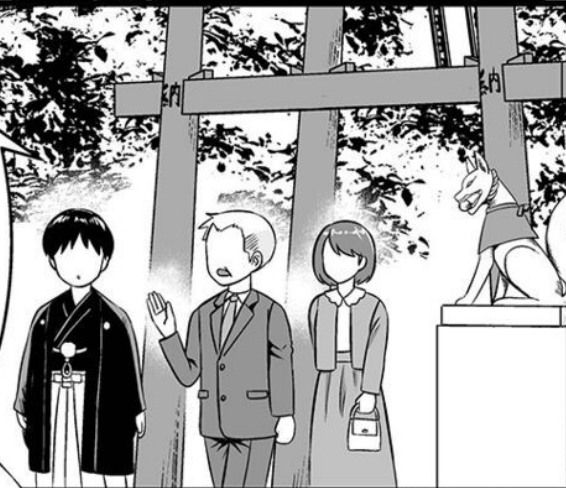
この辺りでは
二十歳の誕生日を
迎えた男子は
狐神様と「婚姻の儀」
を行う風習がある



これにて
婚姻の儀は終了です
お氣をつけて
お帰りください

最近はやる人も減ったようだが
割と本格的な式で面倒だから
それも仕方ないかもしれない

…まあ
婚姻の儀なんて言うが
ただのお祓いみたいなものだ



狐神様と 初夜を!

パルコ長嶋

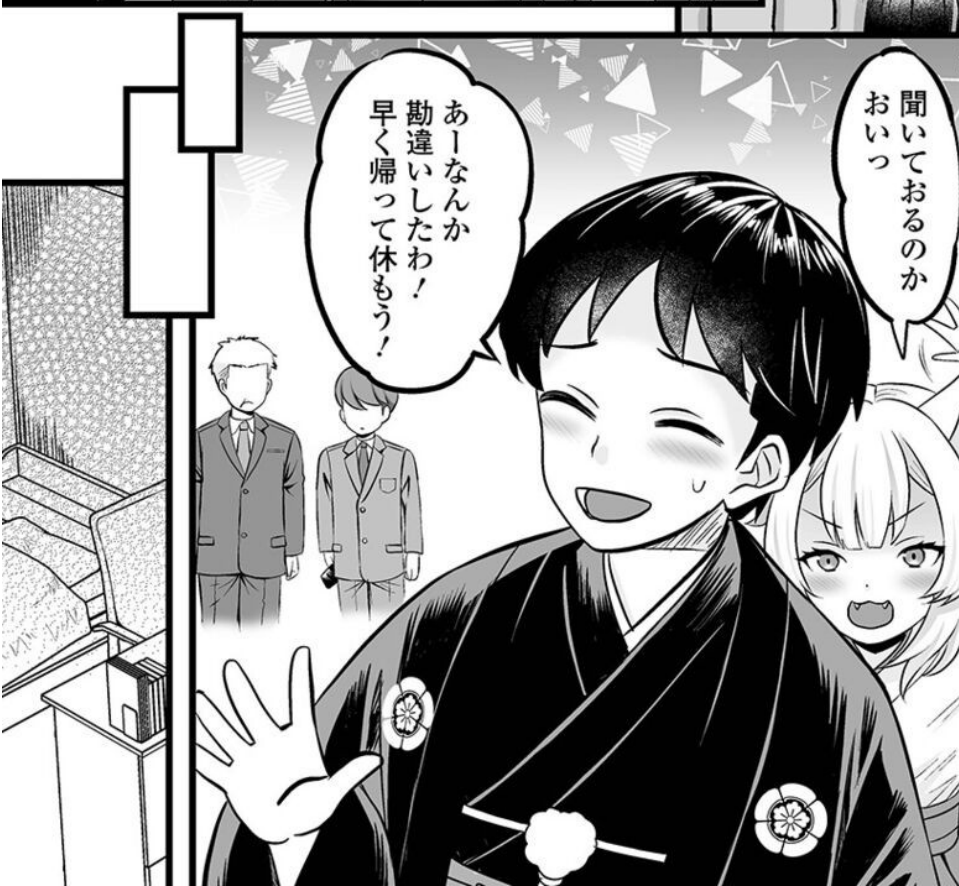
電子版短編集
人類男の娘化
計画!
好評配信中!!



お父さんもやったが
普通にお母さんと結婚したし
気にすることはないぞ!

今時婚姻の儀を行うとは
良い心がけじゃ!
感心感心







おっ
やっと来たか
待ってあったぞ

ひッ

セッ



ふーっ



ワシはこの里を守る
狐神じゃ！

もっもしかして
俺取り憑かれ…

人間きの
悪いことを！

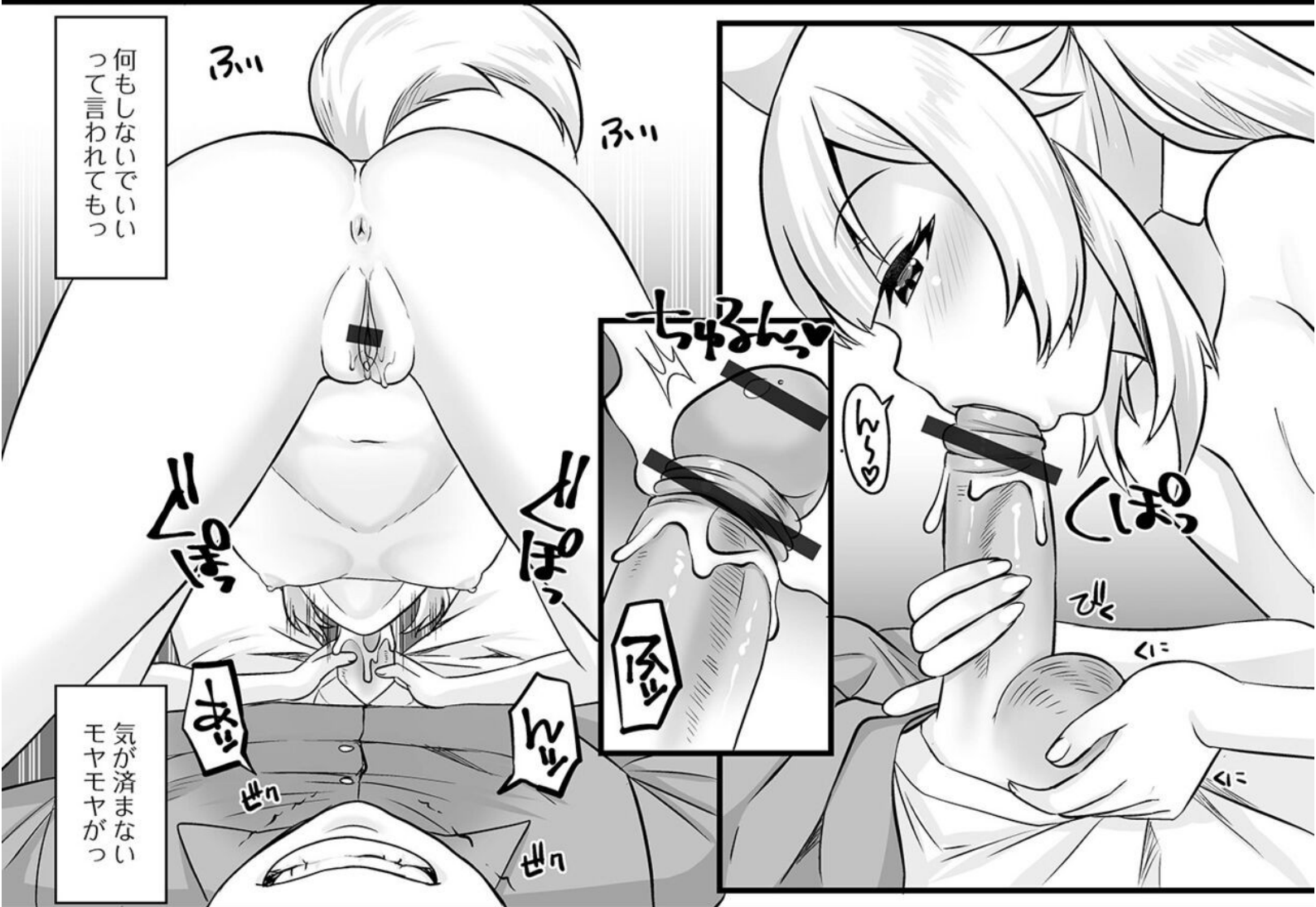
せっかく里の者を護っておるのに
悪霊扱いとは失礼な！

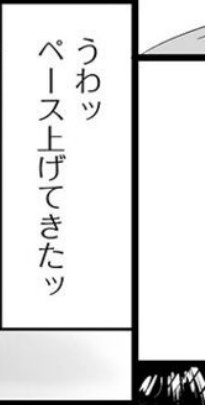
…今のワシに
その力はないがな



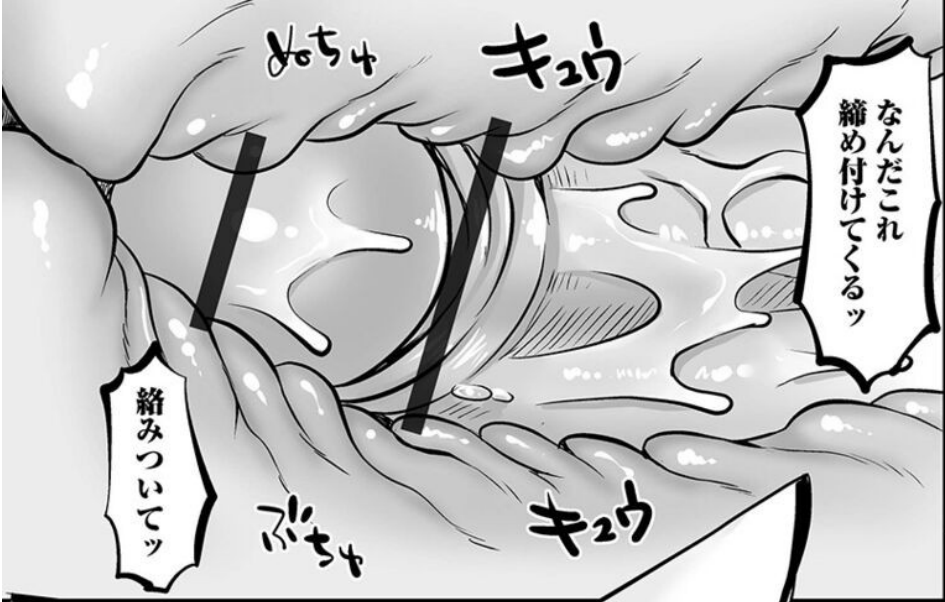














おおッ♥
精が…溢れッ♥
満たされるぞおッ♥





どうじゃ♥
この動き♥
堪らんじやろ♥

ヒッ...おまんこ

おお♥

熱い...♥
溢れる...♥

ねじり込む
ように♥



俺ばっかり
イッてさあ...



ん?

...ばっかり



っはあ



気持ちよく
ないのか!?

あッ

神様は俺を
搾り取るだけか!?



俺は...
俺はッ

神様を
イカせたいッ

おっおぬしッ

神様と
一緒にイキたいッ

こんな気持ち
初めてなんだあッ

はッ



くっ...くっ...くっ...

ハッ
ハッ
ハッ

ハッ
ハッ
ハッ

ハッ
ハッ
ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ
ハッ
ハッ



俺：一人だ



END

…今俺は
ランプを擦っている

その日買った
物に思いを
馳せる時間が
雑貨屋巡りの
醍醐味だ

ランプの魔人にさっすのお願ひ?!
一体どんな…ウツ?

それにしてもこのランプ
相当年季が入ってるな

本当に願いを叶える
魔法のランプだったら
どうしようか…なんてな

モク…

モク…

は？

ジーニヤと
さっすのお願ひ!

煩惱おばあちゃん



わたしの事を
知っていて
呼び出したのか？

まあ 一応…
もっとゴツいと
思ってたけど…



私はランプの魔人
ジーニャ

よくぞ呼び出して
くれたな人間よ

外に出るのは
いつ振りか



ド
ヤア…

ふふっ そうかそうか こんな冴えない
若人にも私は知られているのだな
まあ当然のことか 偉大なる私が願いを叶えてや
った人間共は残らず歴史に名を残しているからな
お前は幸運だぞ？ さて まず願いを聞く前に私の出
で立ちと 私がどれだけ優れているかを話しておく
とするか 一言一句聞き漏らすなよ 私が生まれたの
お前たち人間が生まれるより前 火と沙漠の風か？



エロいな…

さっきから
チラチラ
見えてるし…

…おい！



なんだこれ…
夢でも
見てんのか？

てか…







魔人の力で
なんとか
なりませんか？



機会は何回か
あったんですけど…

コレのせいで
まだ経験がなくて…



…ジニーヤさん？
大丈夫ですか？



…とりあえず
全部脱いで横になれ

リードして
やるから



やっぱ
無理ですかね

大丈夫だ
私に不可能はない

なんだあれ…？
本当に人間か？















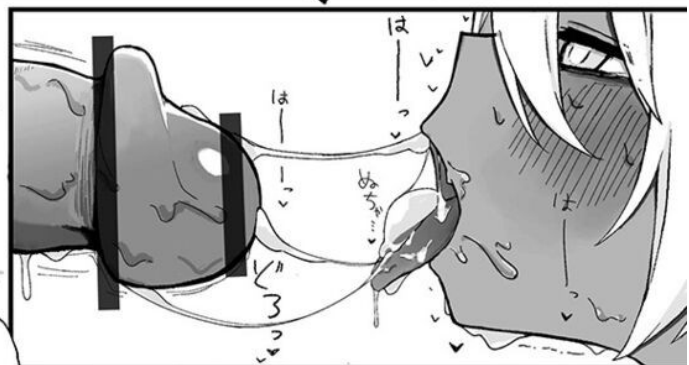
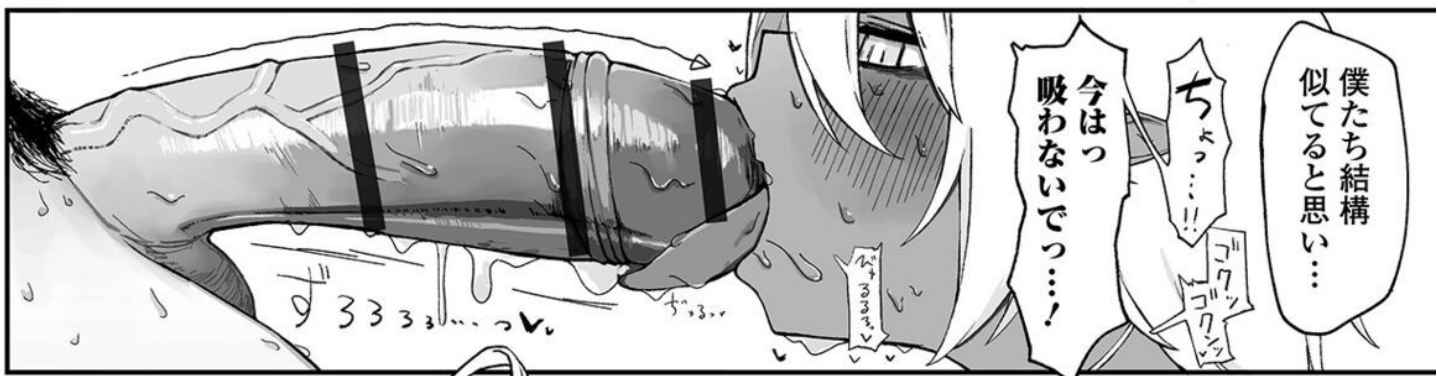
いや...必死で
かわいらしいし
サービス
してやるか♡

すき♡

だいすき♡

イケっ♡
私の膣内に全部出せっ♡♡





END









そんなある日

小梅さん
こんにちは！

お邪魔
しまーす！

キラ

ナナ

小梅さんが
好きな最中を
買ってきたんですよ

小梅さん
部屋の電気も
つけずどうしたの？

具合でも
悪い：

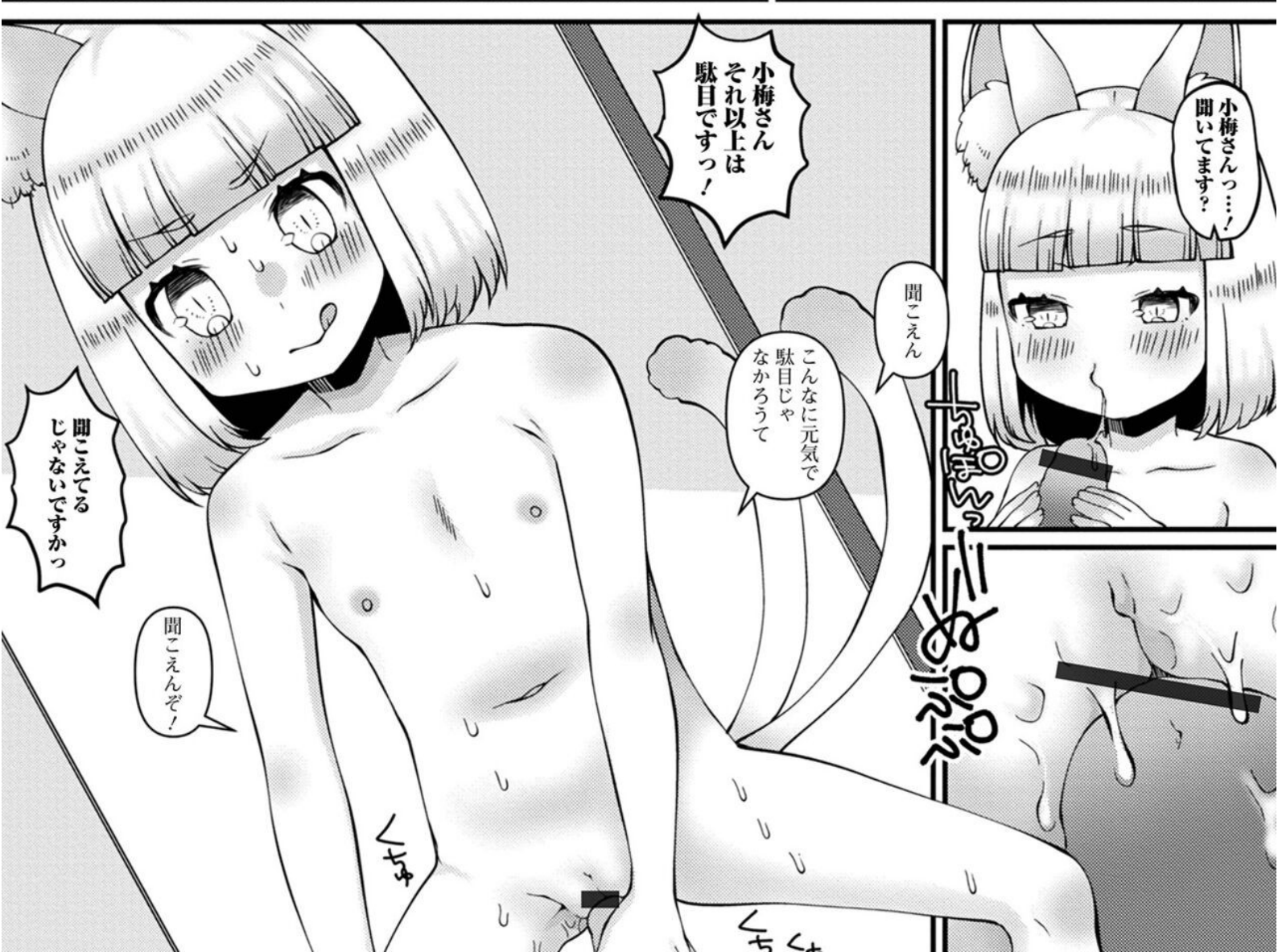
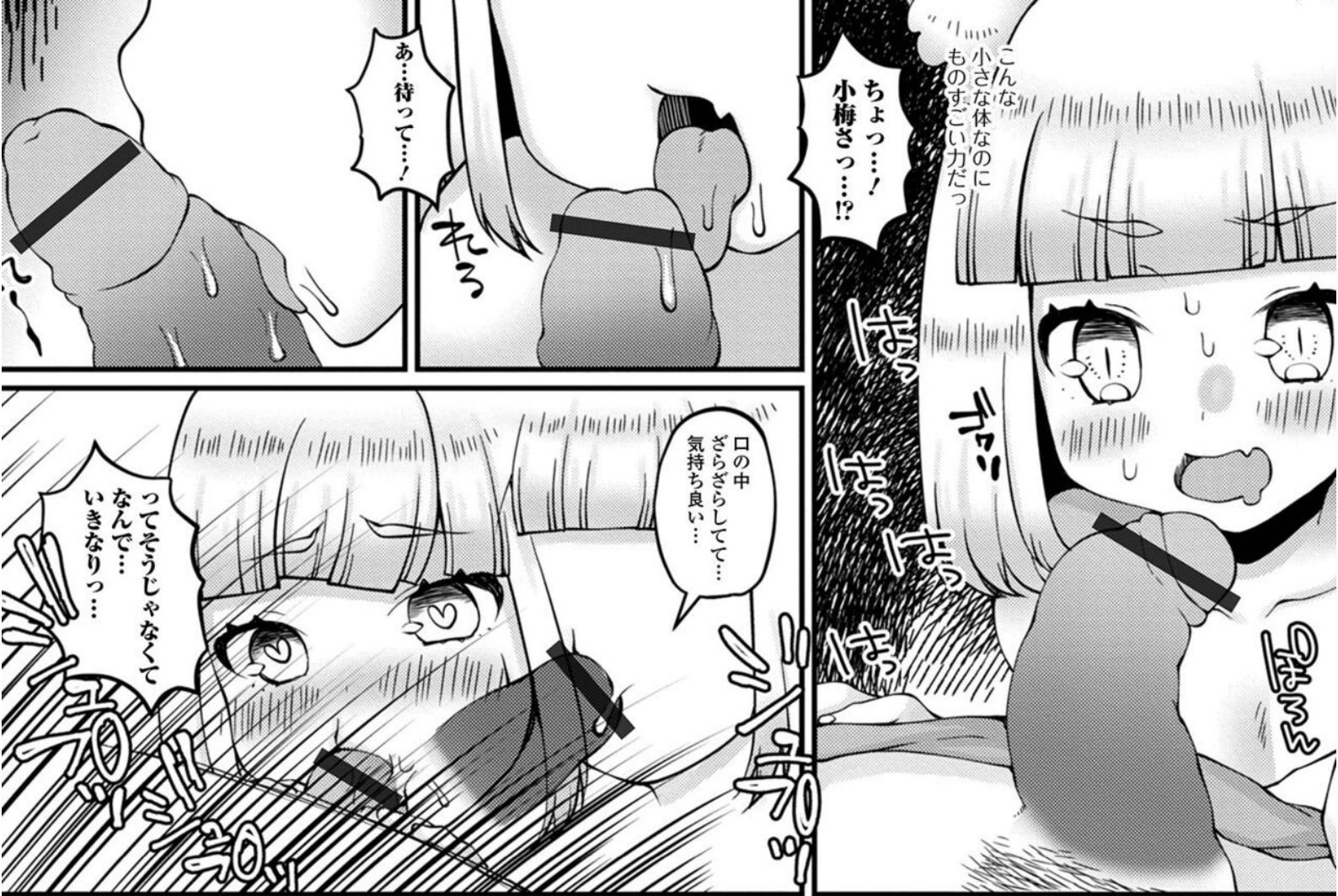
小梅さん……
一体どうしたの……

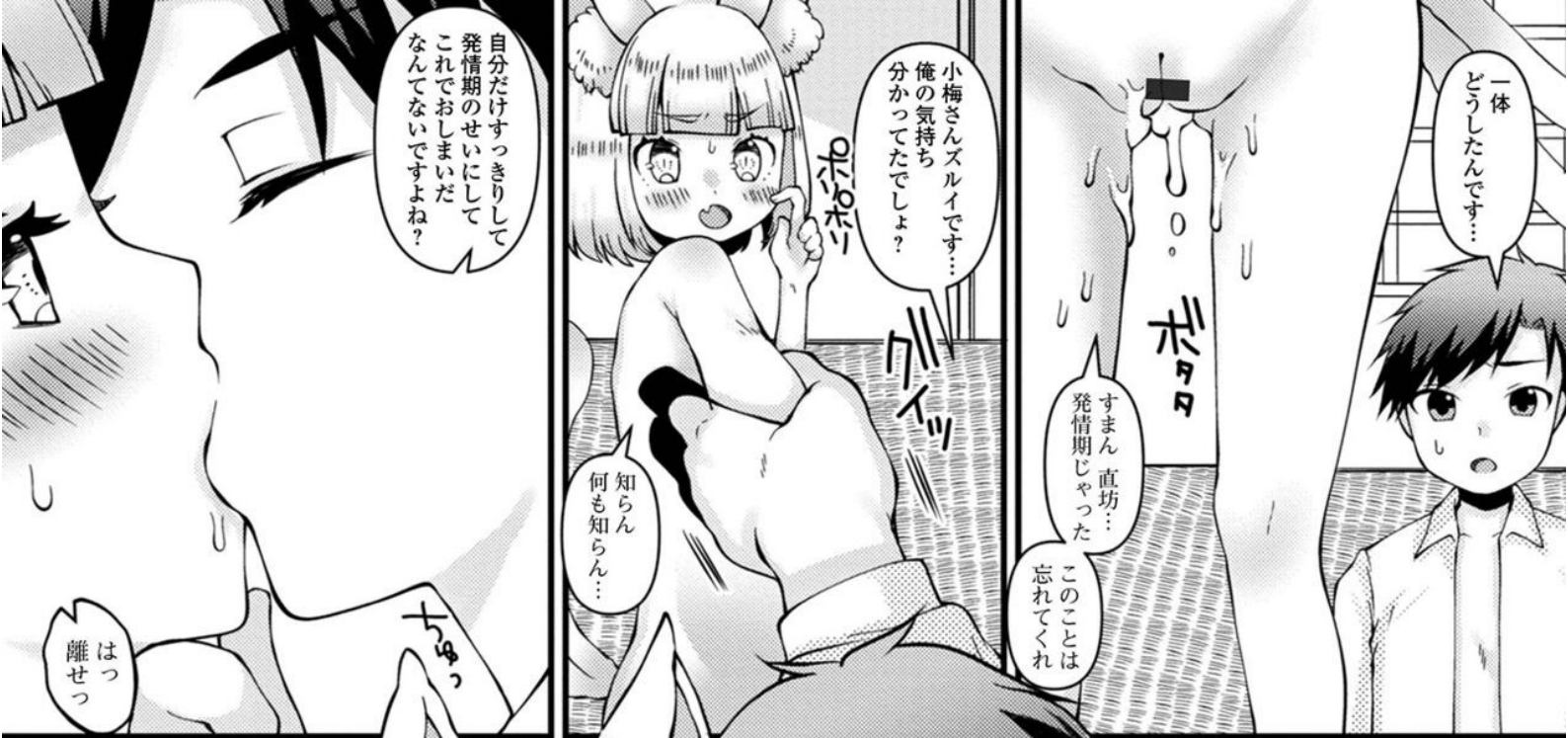
いつもと
様子が違うよ……

がるるるる！

ぐあああああああ
あああああああああ

わああああ!!!?





自分だけすっきりして
発情期のせいにして
これでおしまいだ
なんてないですね？

小梅さんズルイです…
俺の気持ち
分かってたでしょ？

一体
どうしたんです…

すまん 直坊…
発情期じゃった

このことは
忘れてくれ

知らん
何も知らん…

グイッ

ホタタ

はっ
離せっ



俺だって小梅さんと
一緒にいると
ずっと発情期
なんですよ…

責任とって
くださいよ…！

フキッ♡

たわけが…

グッ

グッ
グッ
グッ

グッ
グッ
グッ



なあ 直坊よ

はい？

はい…
気持ち
良すぎた…

わしまだ
足りないんじやが…♡

もつと直坊の
おちんちん…♡

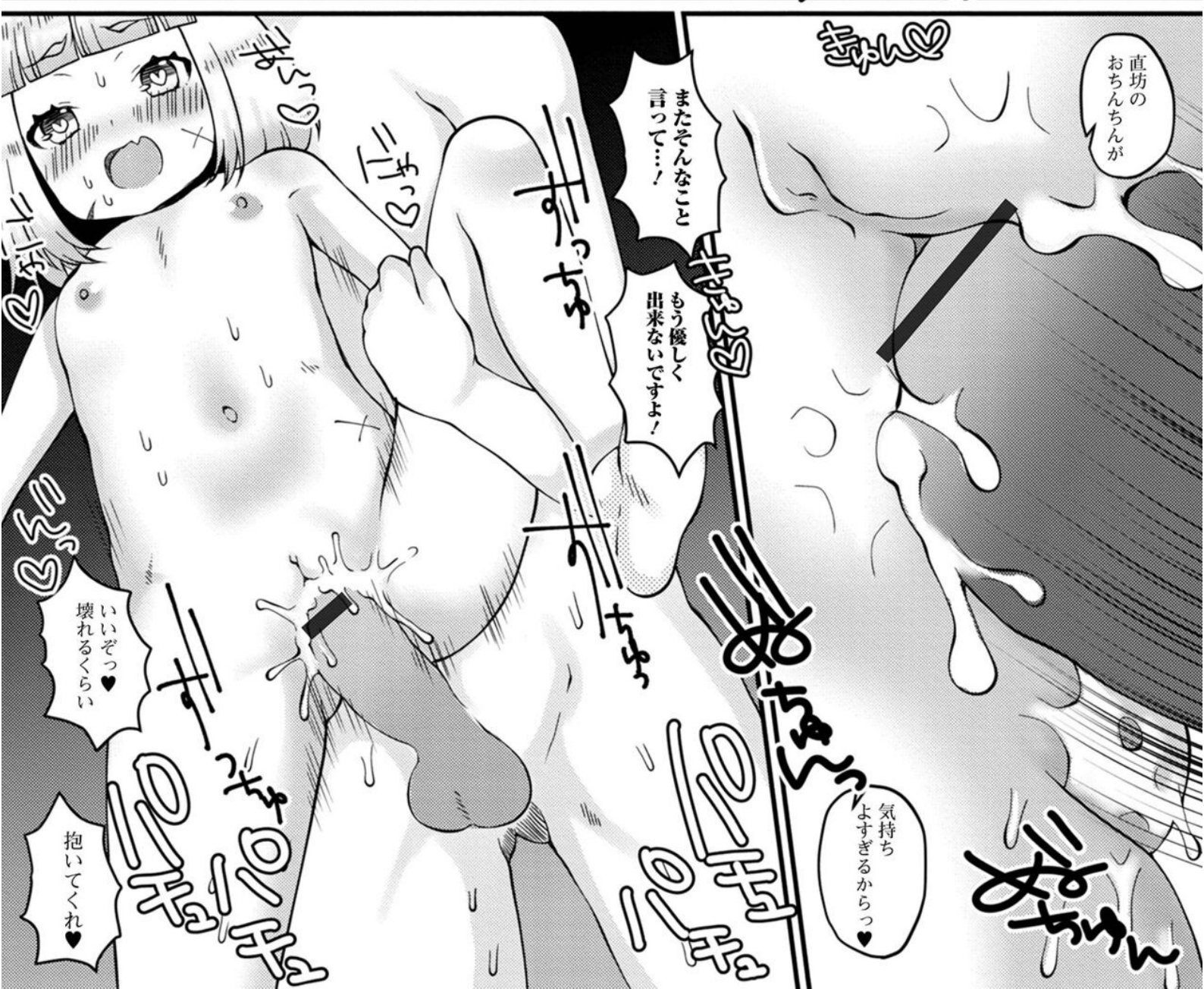
ここに
くれんかのお？♡

えっ!?
エツ…

エロツ…!

はっ

はっ





これっ♡
すごっ♡...

直坊のっ♡
奥まで
ゴリッって...

小梅さんの
子宮に
ズンズン
届いてますよっ!

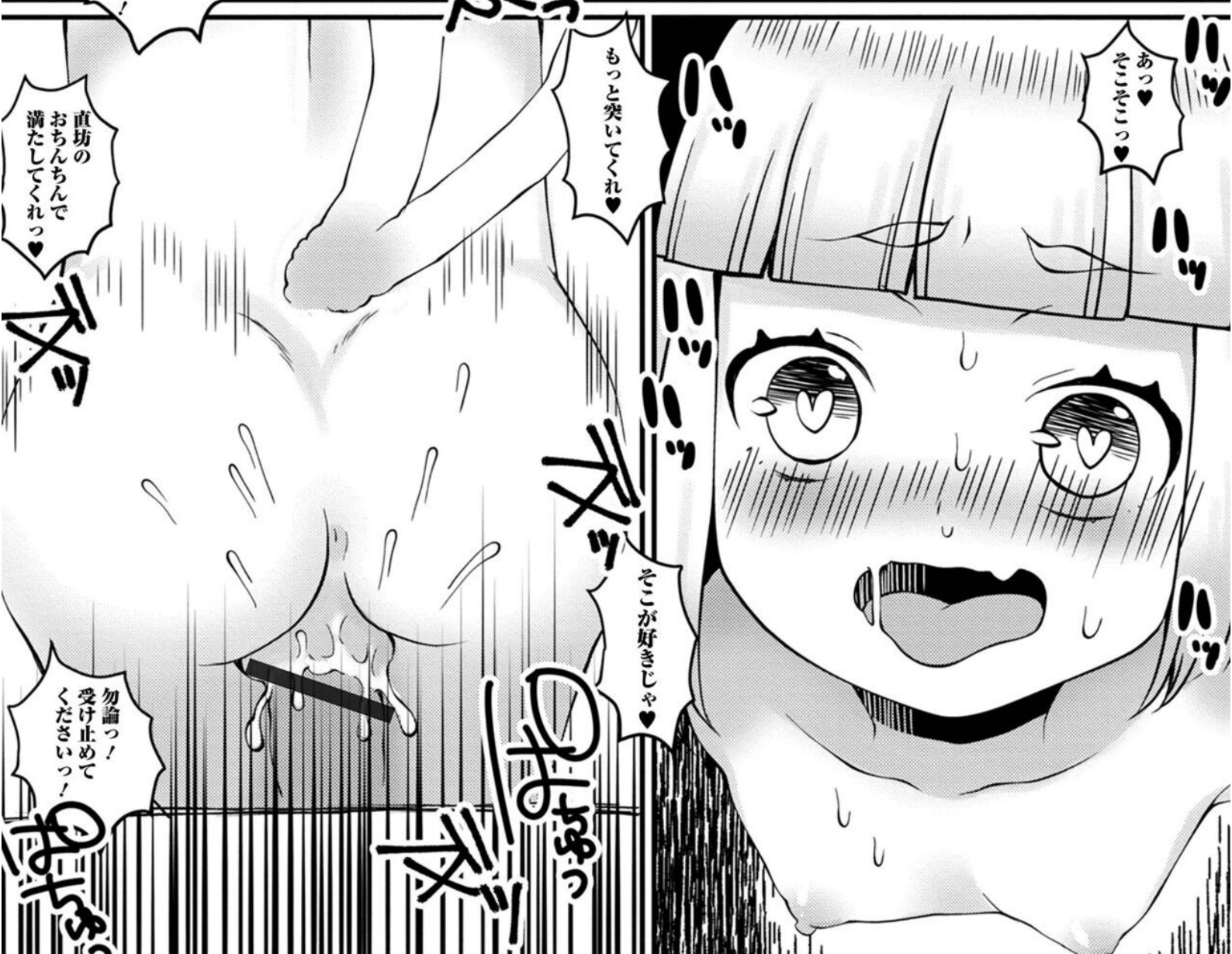
直坊の
おちんちんで
満たしてくれっ♡

もっと突いてくれ♡

あっ♡
ぞろぞろ♡

そこが好きじゃ♡

勿論っ!
受け止めて
くださいっ!



わしの子宮に
たっぷり出してくれっ♡



直坊の
こっ तरी精子で

種付け
してくれえ♡

はいっ！
小梅さんっ！

深いところで
出しますよっ！

ふわああ♡

だめじゃ♡

もう我慢っ
出来んっ♡





!!
!!
!!

!!
!!
!!

!!
!!
!!

!!
!!
!!

!!
!!
!!

!!
!!
!!

!!
!!
!!

俺の住む町の
丘の上には
吸血鬼が住んでる

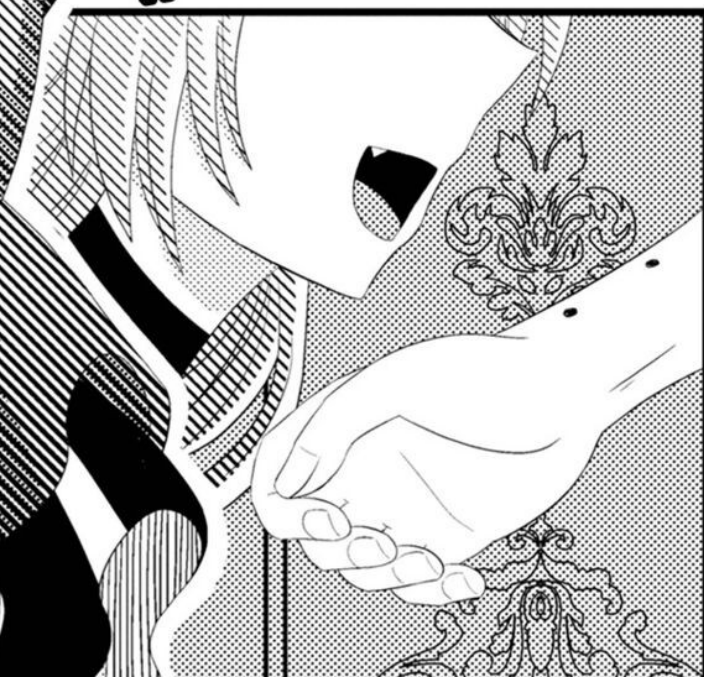
ご主人様の エロいご褒美

シブカル

とある洋館に長年住む少女の秘密……ッ！



ゆうた
裕太くん
今日も
美味しかったわ







片乳ポロリなんて
すばらしいです！



ああいいですね
イザベラ様の
豪華な下着！



イザベラ様の
こんな
恥ずかしい所！

もっと見せて
ください！





ああ
イザベラ様



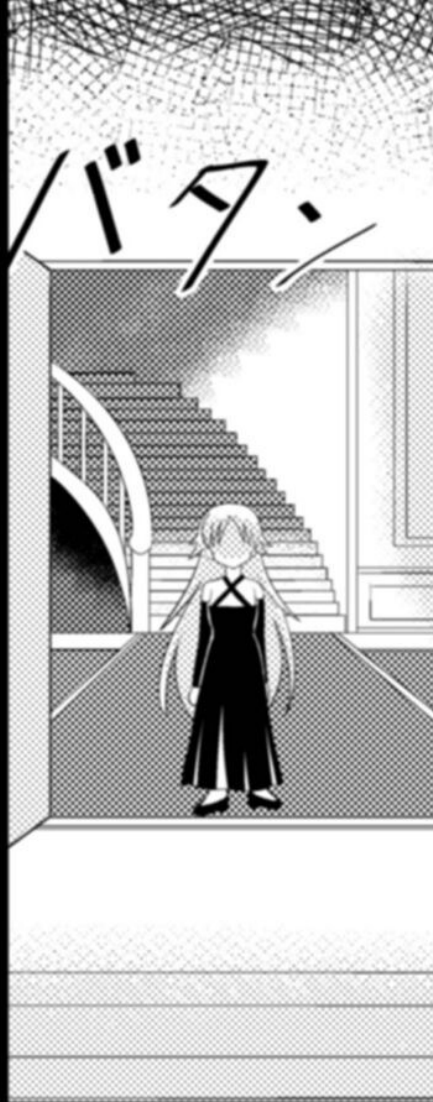
うあつ！ 齒は
立てないで！

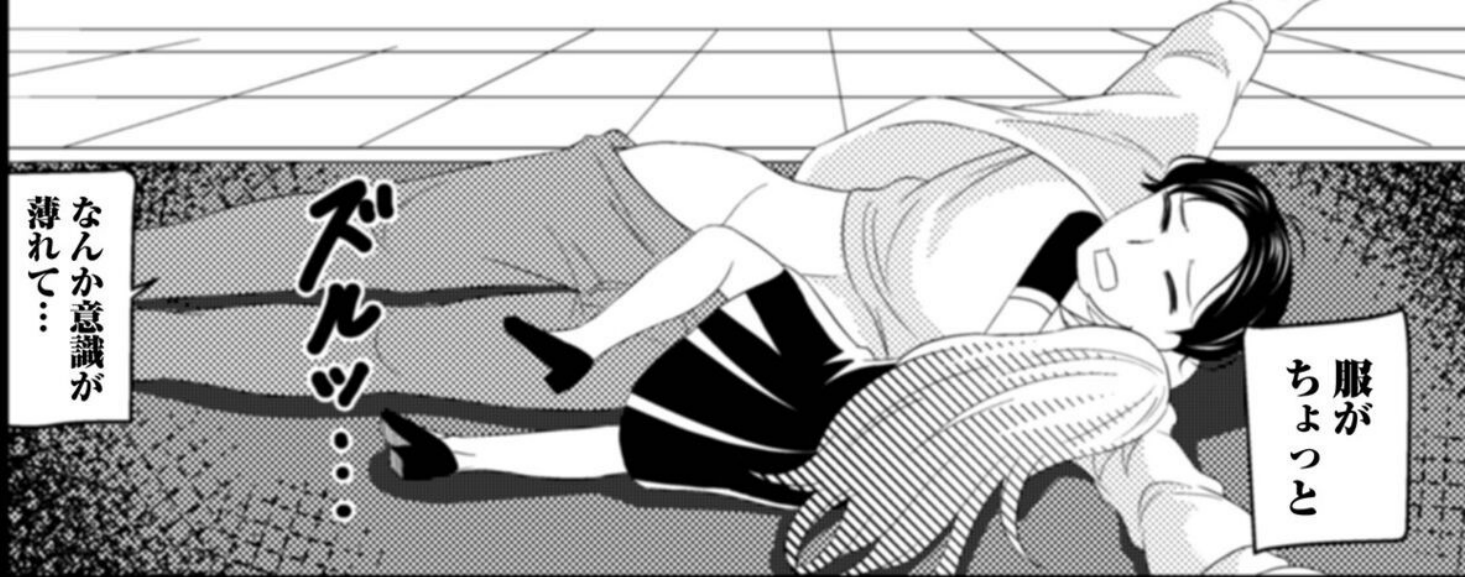












なんか意識が
薄れて...

服が
ちよつと



気持ち
いい...



君みたいのは
初めてだから
生かしてたの
それにね...



血を吸われたのに
射精してたわね

精液の方が血より
栄養になるの

イザベラ様！

くばあ

ズキッ

ああっ！
それは…

裕太くんあの時
どうして射精
したのかしら？

ズッ

ズッ



すごく
気持ちよかった
からです！

ずちゅっ

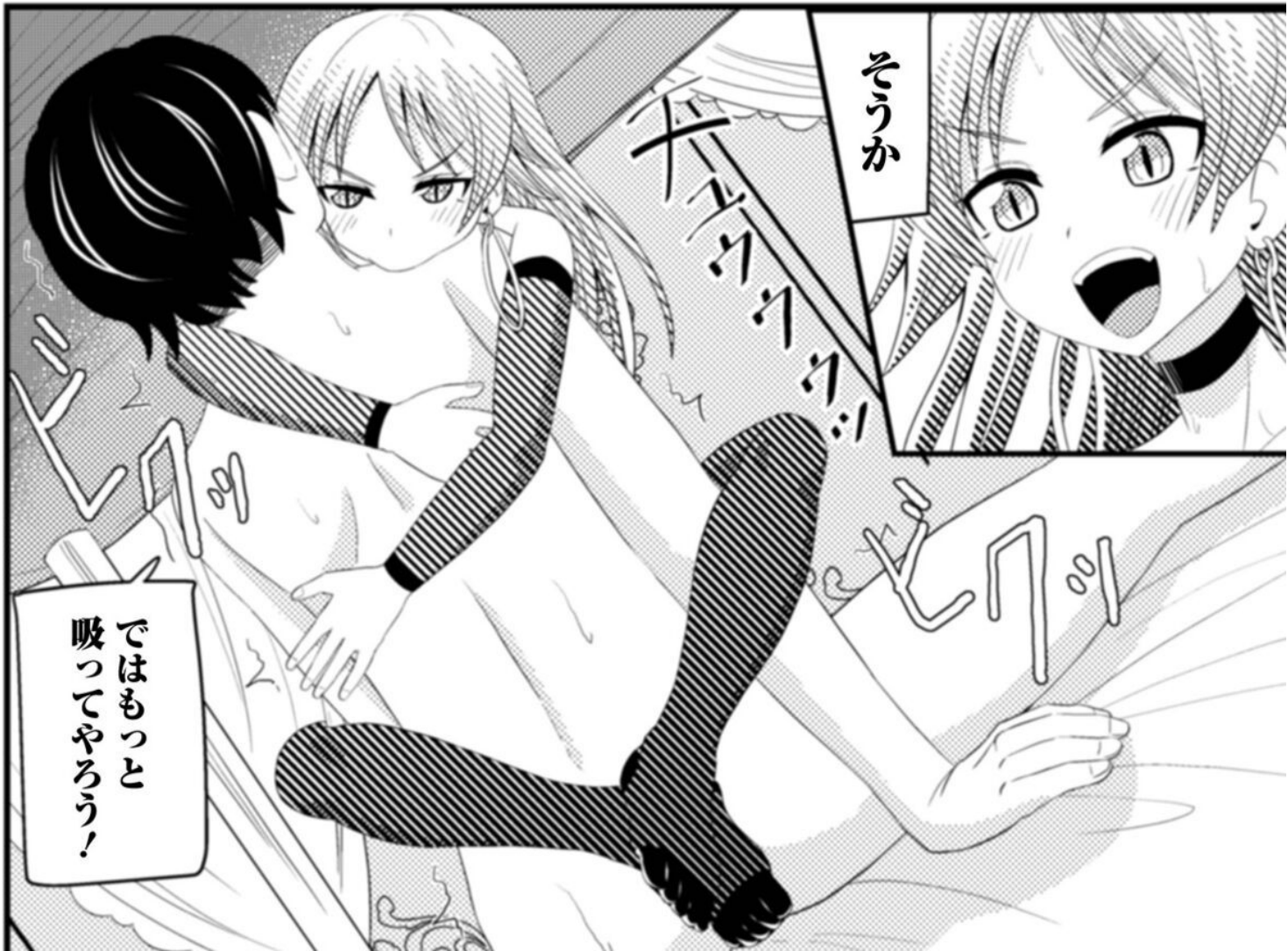
ずちゅる



イザベラ様が綺麗で
かわいくて…



血を吸われるのが
快感で！



そうか

ドクドク

ではもっと
吸ってやろう！



裕太くんの初めての
相手は私だったな

ぱちゅっ
ズッ

ズッ

私と出来て
嬉しいでしょう？

はいっ
イザベラ様！

あー
あー

ずちゅっ

ぱちゅっ

ずっ

パ

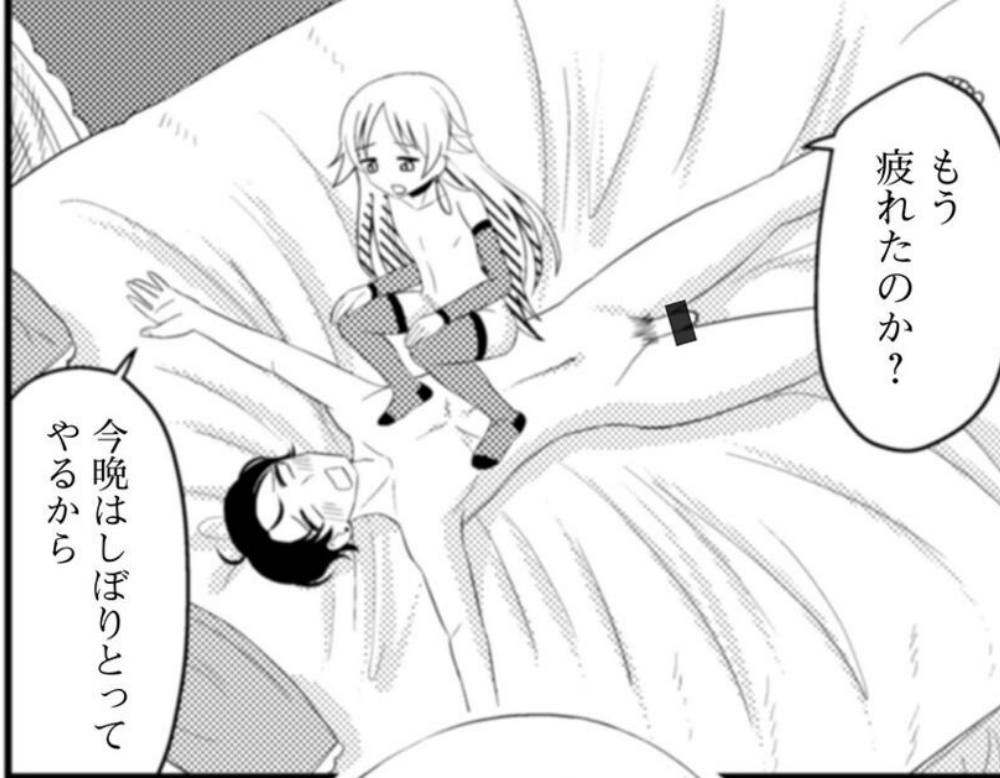
ずっ

ずっ





もう
疲れたのか？



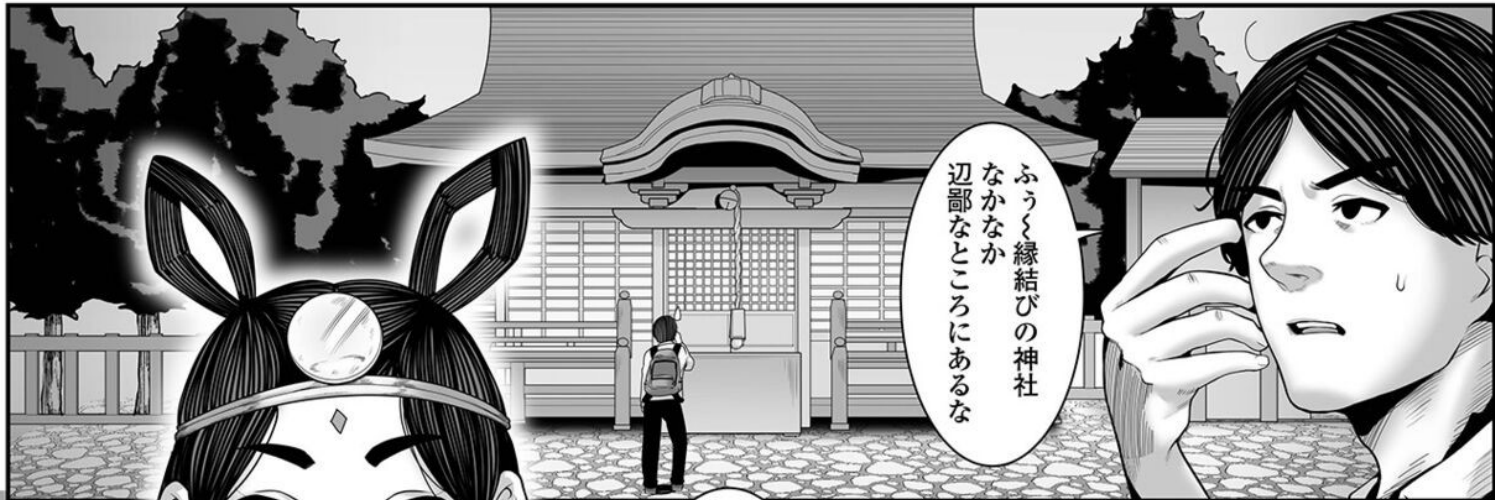
今晚はしぼりとって
やるから



血も

精液もね

END



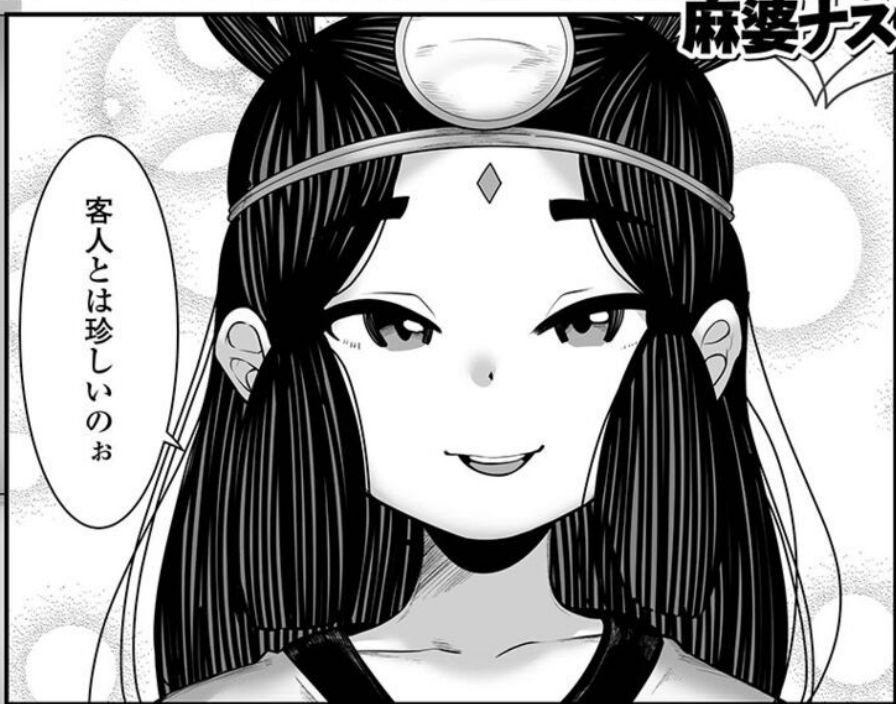
ふうく縁結びの神社
なかなか
辺鄙なところにあるな

こんな願いでも
かなえてくれると
いいけどな



おや?

結ばれた男と
結ばれた女
麻婆ナス



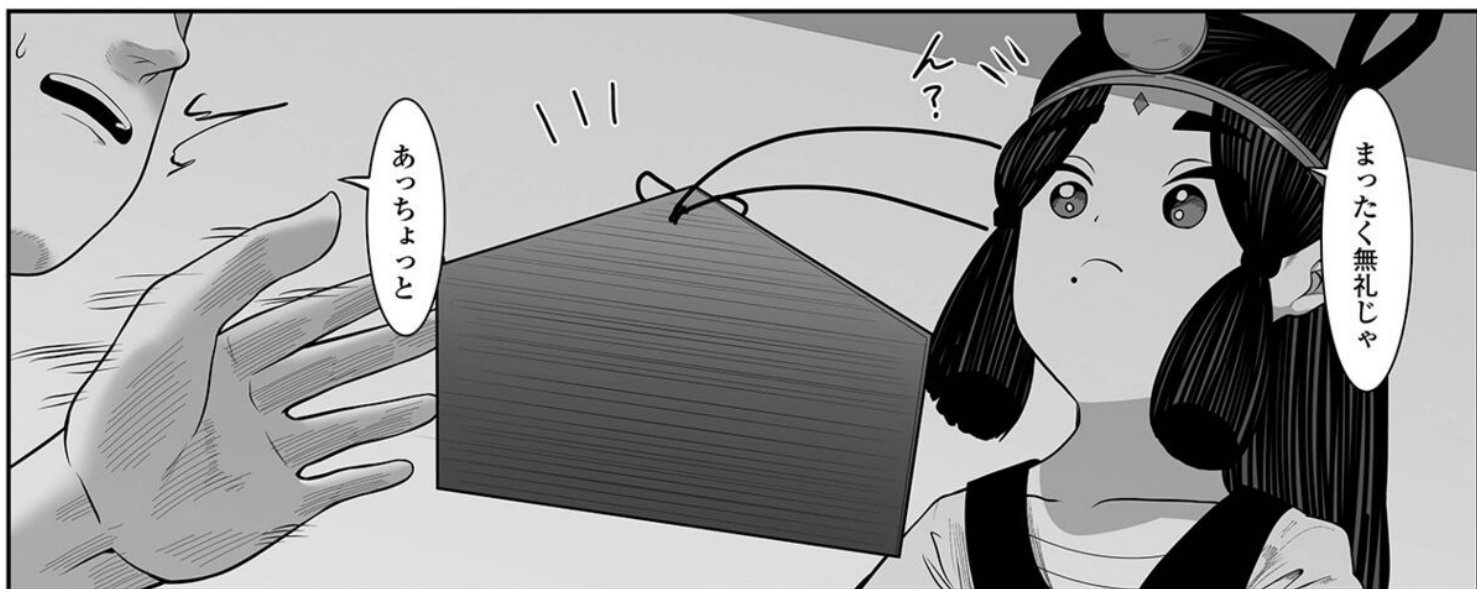
客人とは珍しいのお



ちよこ



電子版短編集
積極的な
女の娘たち!
好評配信中!!





お主こっちへ来い!

力強っ!
なんなんだこの子

グイッ

ちょっと!
勝手に入っていいのか!?

わしの寝床じゃから
好きに入れ



えっ!?こんなところで
寝泊まりしているの!?
めちやくちや不便じゃないか?

…神社の中なのに
女の子の部屋
みたいなにおいだ…

まあ不便と言えば
不便じゃのう



ちょっとなんで
脱いでんだよ!

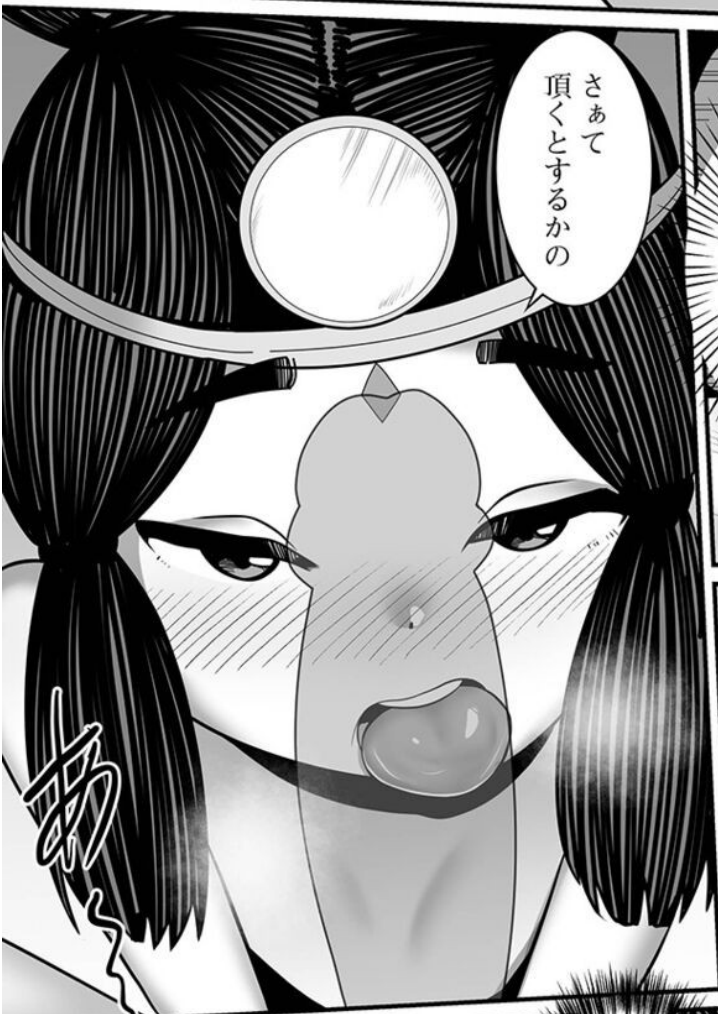
いいから
おぬしも脱げ!

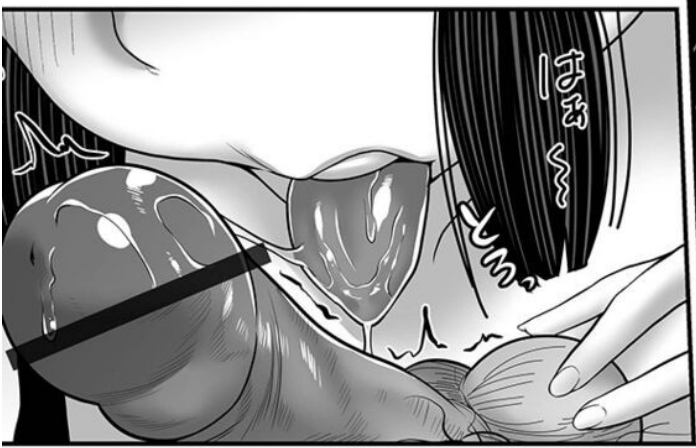


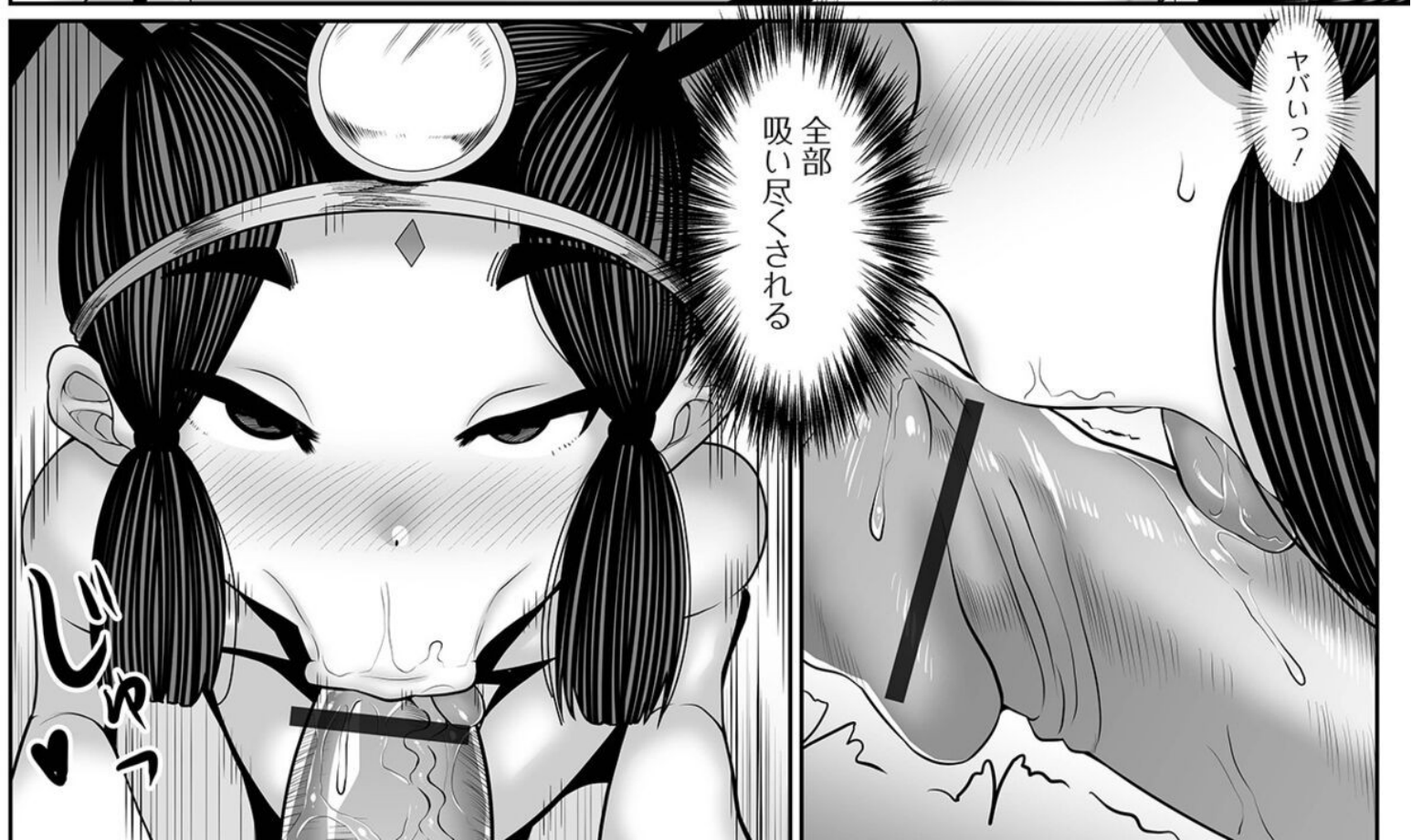
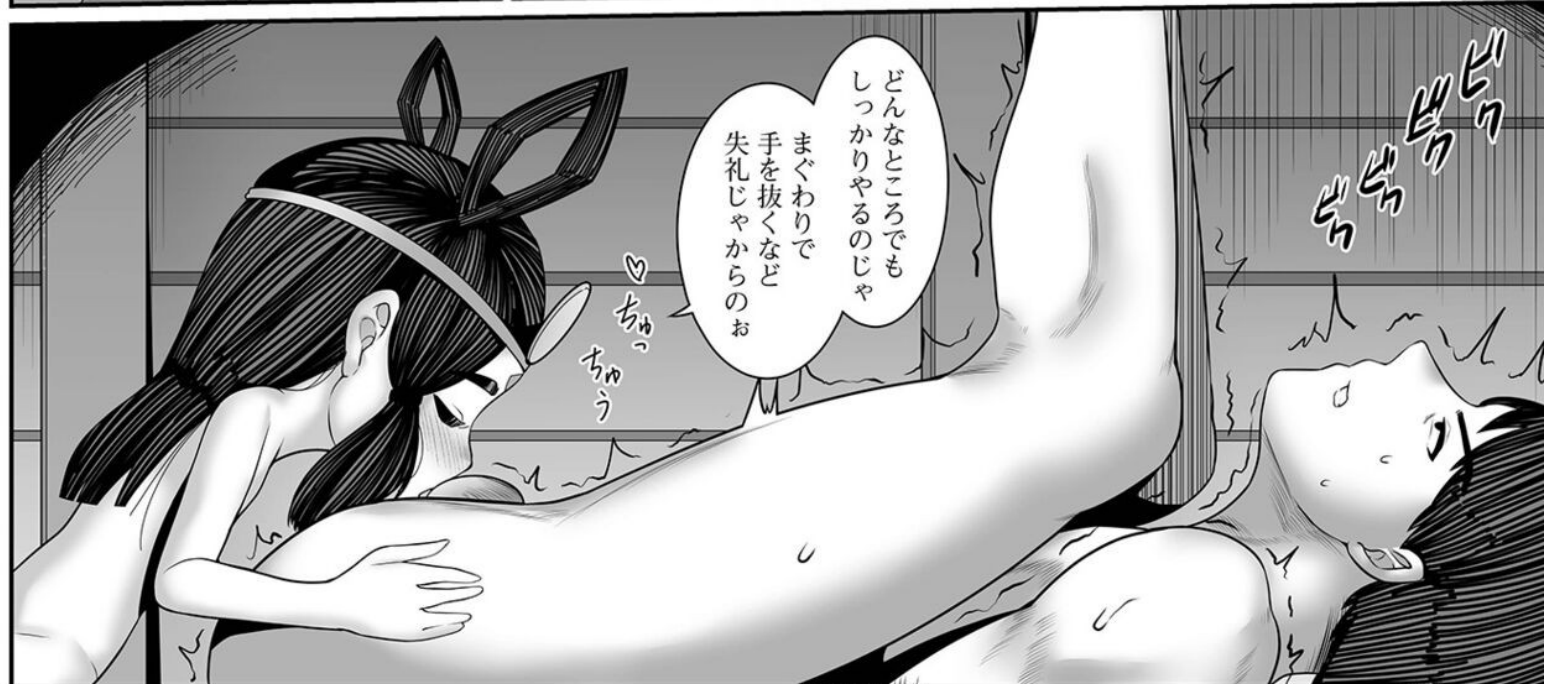
じゃから民からの
食べ物などの
供物は助かるのじゃが

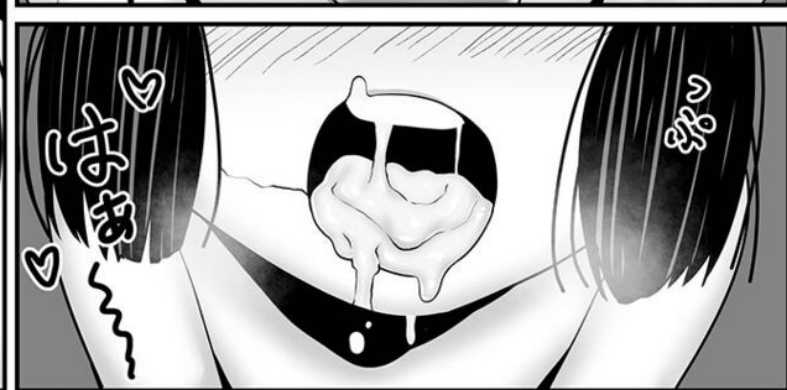
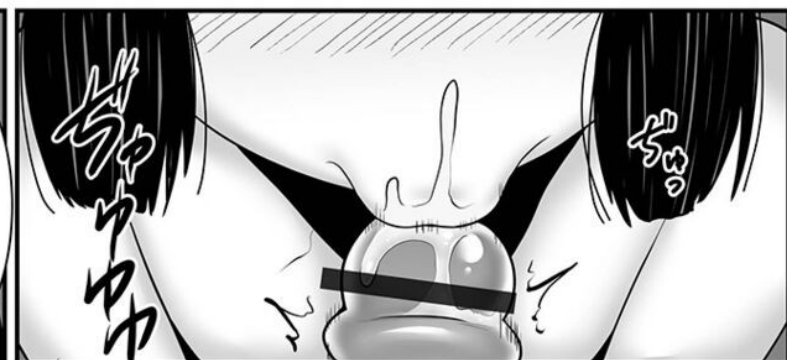


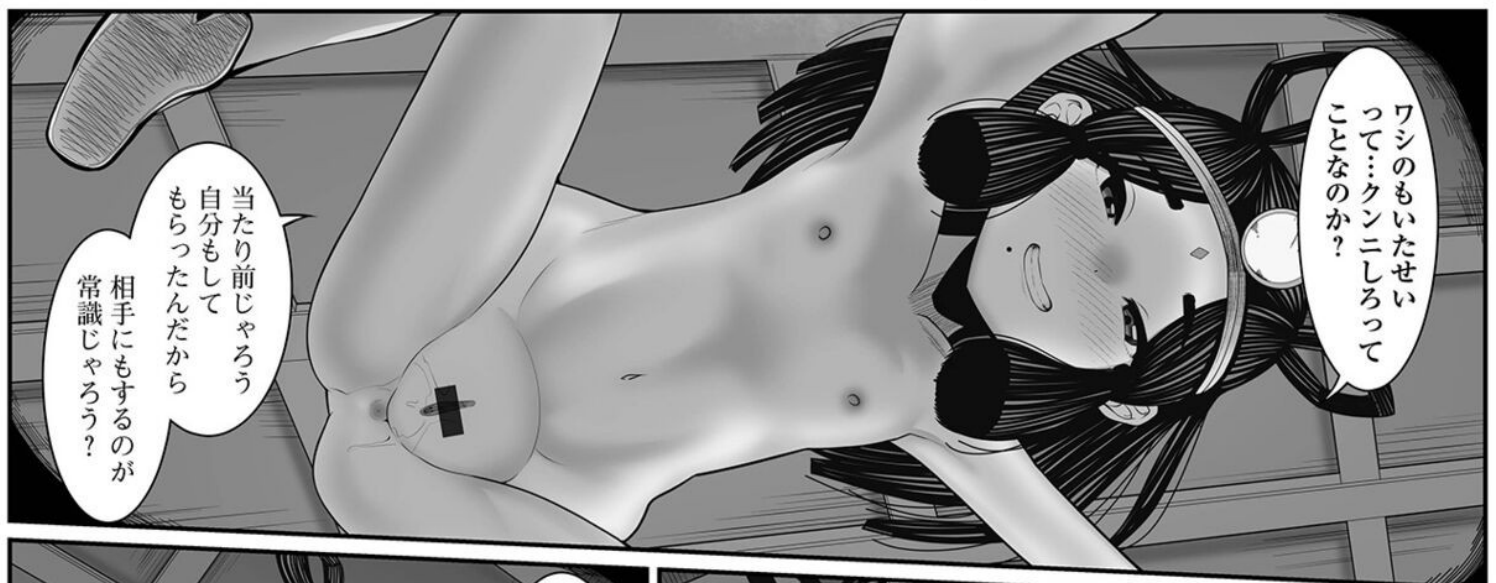
人肌が恋しゅうて
仕方なかったところじゃ











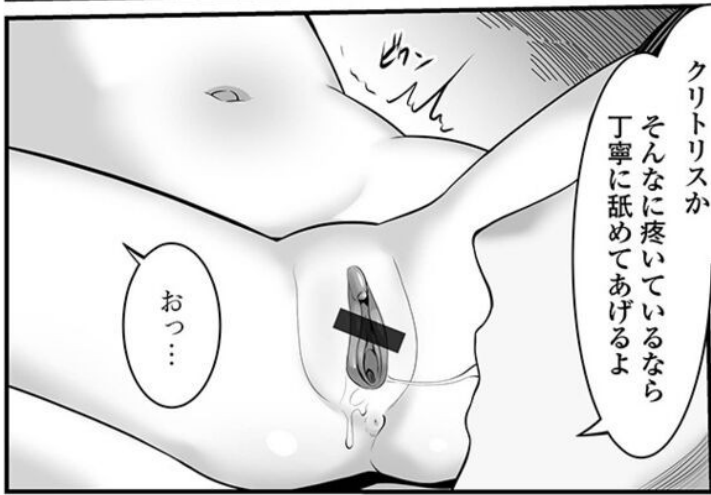


おっ...いいぞお
いい気持ちいいぞお



あっ♡

ご...ごうか?



おっ...

ん?まめ?
クリトリスか
そんなに疼いているなら
丁寧に舐めてあげるよ



はあ



おおっ!
いいいいぞっ!
それはいいのお!
くううううイイ!

ちゅん
ちゅん



...もつとまめを舐めてくれんかの
久しぶりで疼いてたまらんのじゃ

あっ♡
ん

ちゅん
ちゅん









END